

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 BAMBOOHATKIDS かごはら教室			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～	2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	39
○従業者評価実施期間	2025年12月15日		～	2025年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人ひとりの特性や発達段階に応じた、柔軟で丁寧な個別支援を行っている点。	支援の都度振り返りを行うことで、お子さんの進捗状況に合わせた支援を提供できるようにしています。	お子様が安心して通所でき、楽しみながら成長につながる支援を継続するため、集団活動と個別支援のバランスを意識した支援プログラムの充実を図ってまいります。
2	お子様が安心感をもって通所し、活動を楽しみにしている様子が多く見られる点。	プログラムが固定化しないよう、またプログラムありきではなく、どのような視点を持って活動を行うかを明確にした上で、お子さんが安心して楽しく活動に参加できるようにしています。	お子様が安心して通所でき、楽しみながら成長につながる支援を継続するため、集団活動と個別支援のバランスを意識した支援プログラムの充実を図ってまいります。
3	保護者様との信頼関係を大切にし、相談しやすい雰囲気づくりを心がけている点。	毎回の支援後のフィードバックを通して、お子さんの成長や課題を共有できるようにしています。また保護者様の困りごと、悩み事にも寄り添い、相談しやすい環境作りを目指しております。	保護者様との日常的な情報共有を大切にし、支援のねらいやお子様の成長の様子がより伝わるよう、記録やフィードバックの工夫を行ってまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流が十分ではない	法人内事業所合同で、イベント（バザー）を実施しました。たくさんの方にご参加いただきましたが、保護者同士の交流を促進できるような会の開催が不足しています。	保護者様のご相談を積極的にお受けし、お子様の困りごとと解決やご自宅でのお子様と関り方についての情報提供を行ってまいります。 保護者様同士やご家族を対象とした交流・学びの機会について、ニーズを踏まえながら無理のない形での実施を検討してまいります。
2	事業所で行っている取り組みや工夫について、保護者様へ十分に伝えきれていない。	情報発信として、HPやSNSを利用した広報活動を展開し、毎月発行するニュースレターを通じて、同法人内の他事業所の取り組みをお知らせしていますが、結果として周知が不足しています。	コドモン（連絡帳アプリ）等を活用し、日頃の様子について発信がなされていることをお伝えしてまいります。事業所の取り組みや支援内容について、ニュースレターやSNS等を活用し、より分かりやすく継続的な情報発信を行ってまいります。
3	支援の意図や専門的な視点について、より分かりやすく説明する工夫が必要である	スタッフ間で、支援プログラムや狙いなどが十分に共有できていない部分があり、全スタッフが狙いや目的を示し共通の理解ができるようになるとより質の高い支援を提供できると考えます。またその支援を保護者様へ分かりやすい説明や発信が足りていないと考えます。	スタッフ間でのケース共有や振り返りの時間を確保し、支援の質の向上と職員の専門性向上につなげてまいります。